

本の扉

7月号

2024. 7. 19

前橋東高校 図書委員会
3年1組

1学期も終わり、いよいよ夏休みがやってきます。そこで7月号は「青少年読書感想文コンクール特集」です！今年の課題図書3冊と、夏休みにオススメの本を2冊紹介します。暑い夏は涼しい室内で本を読みませんか？

🍉 第70回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書



『優等生サバイバル: 青春を生き抜く13の法則』

著者：ファン・ヨンミ / 出版社：評論社

部活に勉強に遊びに... 韓国の高校生ジュノ達的生活から、忙しい青春を生き抜く法則を見つけだせるかもしれない!? そんな簡単に見つけられたら苦労しないよ、と思いつつ読んでみたくなる1冊です。優等生がどんなサバイバルをするか、ぜひ読んでみてください！

『宙わたる教室』

著者：伊与原新 / 出版社：文藝春秋



様々な年齢、職業、理由を抱えた人たちが集まる定時制高校の実話。1章を読み終えた今も本当に実話なのか疑いの気持ちが晴れません。あらずじには科学小説と書いてありました。理系の人にはもってこい！定時制高校×科学=???何が起るかは、読んでみてのお楽しみ！



『私の職場はサバンナです!』

著者：太田ゆか / 出版社：河出書房新社

南アフリカのサファリガイドが伝えたい、サバンナの動物たちの生態や、人と自然が共生するために大切なことが詰まった本。1ページ目からサバンナで生きる動物たちの写真に引き込まれます！サバンナにはどんな暮らしがあるのか、ガイドとサバンナについて知り、考えてみませんか？



🍉 図書委員のオススメ本



『イシイカナコが笑うなら』

著者：額賀滯 / 出版社：角川書店

高校が舞台のタイムスリップのお話。だけど、全くの他人としてタイムスリップしていた主人公。主人公は誰として何年にいるのか、よくわからなくなり不思議な読書体験ができます。

イシイカナコとは誰なのか。イシイカナコが笑う理由はいったい何なのか。ハードカバーと文庫でタイトルが違うのも魅力の1つ！不思議な読書体験をしてみませんか？

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』

著者：ブレイディみかこ / 出版社：新潮社

アイルランド人の父と日本人の母を持つ「ぼく」が過ごす、英国の元底辺中学校での日常を描いたノンフィクション作品。ぼくが生活の中で直面する人種や貧富の差などの問題に、自分なりに考え挑む姿がかっこいい！日本にいたらあまり分からない、さまざまな社会問題が当たり前にある世界を知ることができて面白いです！



📖 図書館の貸し出し状況(4/1~7/12)をお知らせします！

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	計	職員
1年	216	42	52	17	90	-	417	74
2年	48	21	18	11	2	-	100	
3年	87	33	67	47	11	68	313	
						合計	830	904

2学期もたくさん借りてね!!

🔔 夏休み特別貸出が始まっています!!

*貸出冊数：制限なし

*貸出条件：延滞している本がないこと

8月29日(始業式)に全て返却できること

夏休み中も開館しているので、気軽に立ち寄ってください!

たくさん本を読んで暑い夏を乗り切ろう🔑

